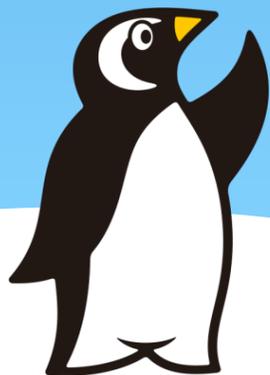


2020年3月期 第2四半期決算説明会



大成温調マスコットキャラクター
TOPくん

人の呼吸にもっとやさしく
大成温調株式会社

建築設備のスペシャリスト

病院・学校・商業施設・高層マンションなどの一般設備工事から、恒温恒湿システム・クリーンルームなどの産業用設備工事の設計・施工・メンテナンスを展開。

アリーナ、劇場、アミューズメント施設など特殊施設でも強みを発揮。

京都四條南座



MORI Building DIGITAL ART MUSEUM



YSアリーナ八戸



ザ・パークハウス
西新宿タワー60



連結業績

2020年度3月期中間決算サマリー①

(概況)

○堅調な建設投資も、供給に課題

- ・公共・民間とも継続的な再開発需要やインバウンド需要
- ・人手不足は深刻化、案件大型化に伴い工事進捗の遅れなども顕著

○前年同期比 増収・増益

(増収要因)

売上高は、豊富な受注残と工事の順調な消化等により、8.8%の増収。

(増益要因)

営業利益は、売上高増加に伴う工事利益の増加等により、110.2%の増益。



2020年度3月期中間決算サマリー② (2020年3月期の重点施策)

中期経営計画2年目を迎え、期初の豊富な受注残を足掛かりに採算性重視の受注へシフトし、企業価値向上への投資も加速へ。

(重点施策)

- ①受注方針の変更と徹底（ボリューム確保から採算性重視へ）
- ②収益力増強へ向けた国内外における投資（IT化、M&A等）
- ③企業ブランディングの刷新



2020年3月期中間決算サマリー③ (連結 P / L)

単位：百万円

	2018/9 決算実績	2019/9 決算実績	差額
売上高	20,346	22,142	1,796
売上総利益	2,353	2,583	230
(売上総利益率)	(11.6%)	(11.7%)	
営業利益	140	375	235
(営業利益率)	(0.7%)	(1.7%)	
経常利益	215	453	238
(経常利益率)	(1.1%)	(2.0%)	
税金等調整前当期純利益	△1,152	465	1,617
法人税等	△211	247	458
親会社株主に帰属する当期純利益	△940	218	1,158
(当期純利益率)	(△4.6%)	(1.0%)	

2020年3月期中間決算サマリー④ (連結B/S)

単位：百万円

科目	2019/3	2019/9	差 額	科目	2019/3	2019/9	差 額
現金預金	11,402	10,430	△972	工事未払金等	17,893	9,363	△8,530
完成工事未収入金等	17,782	12,235	△5,547	短期借入金	270	118	△152
その他の流動資産	6,619	6,974	355	完成工事補償引当金	675	319	△356
				その他流動負債	3,495	4,995	1,500
流動資産計	35,803	27,285	△8,518	流動負債計	22,333	14,795	△7,538
土地・建物等	4,085	4,025	△60	固定負債計	188	154	△34
				負債計	22,521	14,949	△7,572
投資有価証券	4,036	4,159	123	資本金	5,195	5,195	-
その他の固定資産	1,550	2,133	583	利益剰余金 等	17,758	17,458	△300
固定資産計	9,671	10,317	646	純資産計	22,953	22,653	△300
総資産	45,475	37,603	△7,872	負債・資本合計	45,475	37,603	△7,872

2020年3月期中間決算サマリー⑤

(地域別損益)

単位：百万円

決算期	セグメント売上高		セグメント利益		概況
	'18/9	'19/9	'18/9	'19/9	'19/9
日本	16,509	18,109	61	157	首都圏を中心とする堅調な受注環境に支えられ、増収増益
米国	3,333	3,000	181	274	採算性の高い案件に恵まれ増益。ホノルル再開発は活況継続中
中国	504	957	▲70	▲75	日系投資案件復調の兆し
インド	0	0	▲20	▲15	撤退・閉鎖へ向け手続き中
フィリピン	0	0	▲5	▲5	撤退・閉鎖へ向け手続き中

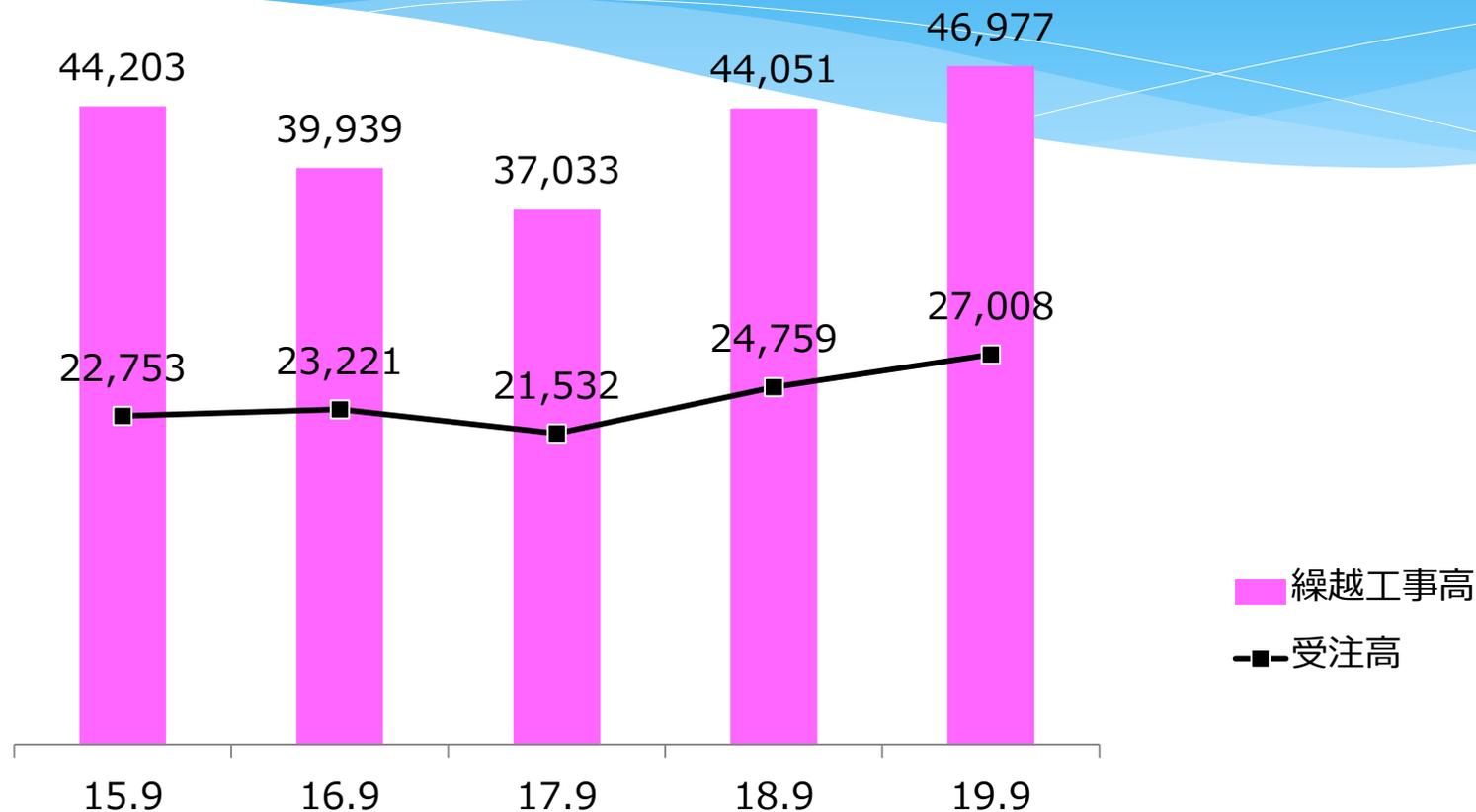
2020年3月期中間決算サマリー⑥

決算期実績サマリー C/F

		2018/9	2019/9 (百万円)
営業活動による キャッシュ・フロー	税金等調整前当期純損失	△1,152	465
	退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△27	△58
	売上債権の増減額 (△は増加)	4,330	6,459
	仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,369	△8,643
	その他	1,026	1,907
	営業活動によるキャッシュ・フロー	808	130
投資活動による キャッシュ・フロー	投資有価証券等の取得による支出	△134	△107
	その他	△258	816
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△392	709
財務活動による キャッシュ・フロー	配当金の支払額	△296	△455
	その他	85	△106
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△211	△561
現金及び現金同等物に係る換算差額		△17	△100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		186	179
現金及び現金同等物の期首残高		10,763	9,502
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		186	179
現金及び現金同等物の期末残高		10,949	9,681

← 同年同期比、約12億円の減少

受注の状況（個別）



- 個別案件の営業施策が奏功し高水準の受注高を確保。
- 繰越工事高はここ数年で最も高い水準（来期以降の収益に寄与）。

中期経営計画の 進捗状況

中期経営計画「大成温調@ Version UP計画」のコンセプト

「企業価値の増大」と「社会への還元」を目指し、「魅力あふれる会社」へと
当社自体のバージョンアップを進めてまいります。



企業価値の増大



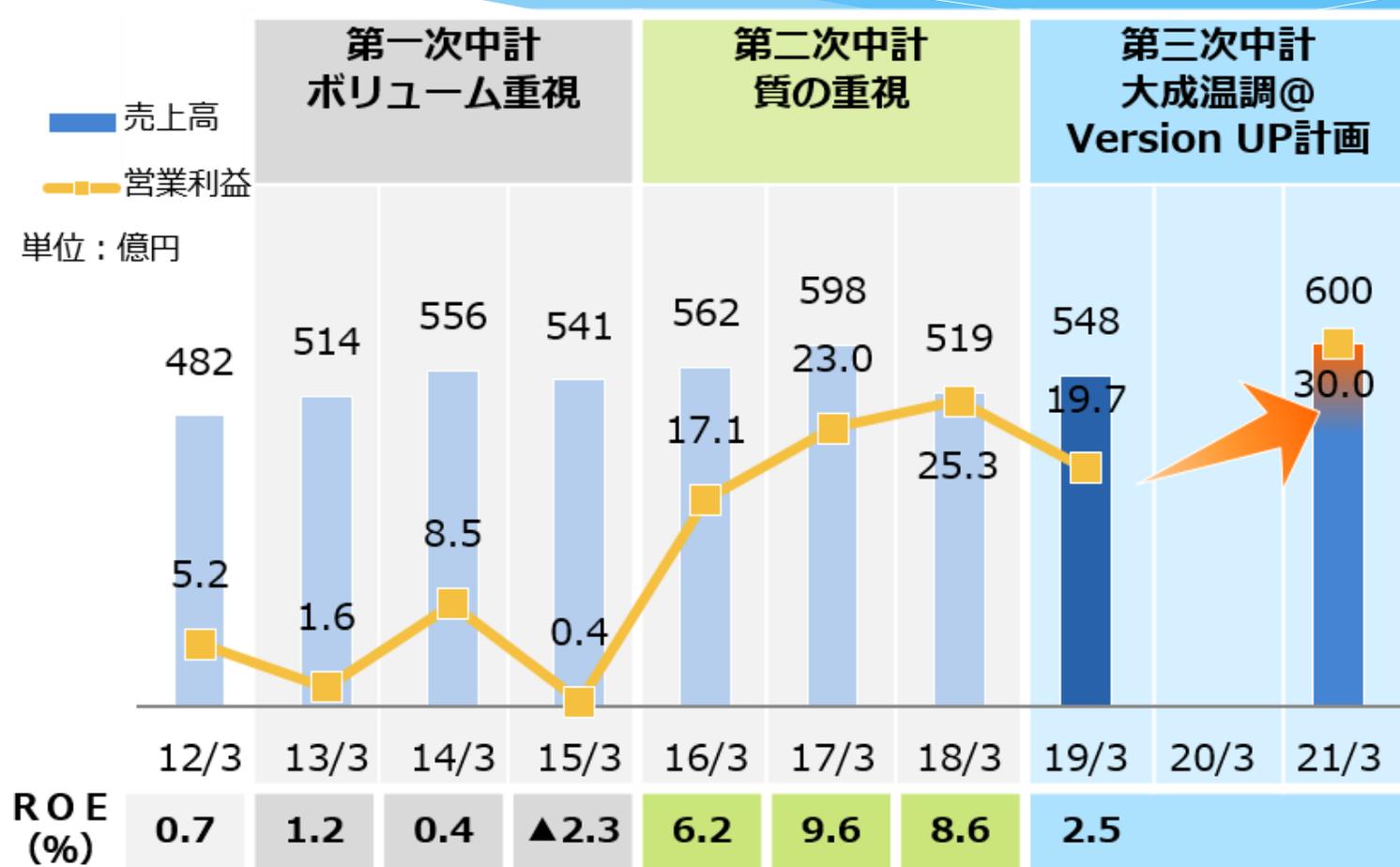
社会への還元

「魅力あふれる会社」へ VersionUP!

中期経営計画 現状報告

テーマ	項目	現状報告
競争力の向上	顧客基盤と直需受注の強化	<ul style="list-style-type: none"> 東京本店内に直需改修工事をターゲットとした「リニューアル開発部」を発足
	コスト競争力の強化と調達網の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 協力会新組織「TOPパートナーズ」発足 積算原価情報の全社データベース化
	技術力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 独自のタレントマネジメントシステムの構築
生産性の向上	働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「TOKYO 働き方改革宣言企業」に承認 新たな人事評価・報酬・等級体系の構築
	生産性向上への投資の拡大	<ul style="list-style-type: none"> BIM・3D推進チームの稼働開始 海外におけるM & A等の推進 ベトナムBPO拠点の拡大
企業価値の向上	認知度および企業ブランドの向上	<ul style="list-style-type: none"> 配当方針の確立（D O E 2.0%） 自己株式の消却 株主優待制度の刷新 企業ブランディングの刷新
	コーポレートガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関による役員会実効性の評価を実施 任意の指名・報酬委員会の制度設計

中期経営計画の定量目標（連結業績）



2020年3月期 業績予想（連結）

- ①期首手持ち工事高は高水準ながら利益率が低水準であったこと
- ②長工期案件での労務・資機材高騰リスクなどを勘案し増収・減益予想。

単位：百万円

決算期	売上高	営業利益	当期純利益
'18/3	51,906	2,530	1,896
'19/3	54,849	1,972	565
'20/3	57,400	1,800	1,400

株式関連

株式の状況

発行可能株式総数	27,500,000株
発行済株式総数	6,882,487株
株主数	2,190名

大株主の状況 (上位5名)

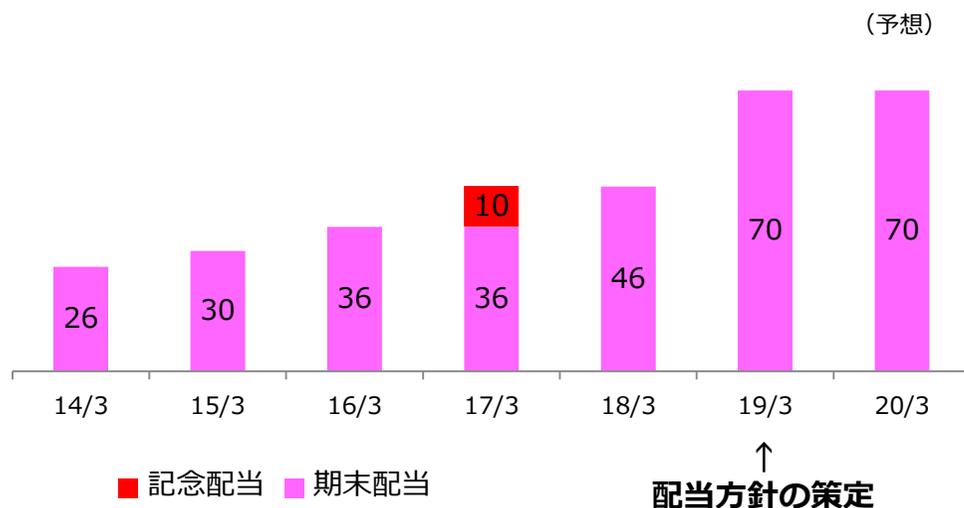
2019年9月30日現在

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アクアウェッジ(株)	993	14.4
大成温調取引先持株会	744	10.9
水谷日出夫	556	8.1
河村和平	401	5.8
一般財団法人ぺんぎん奨学財団	350	5.1

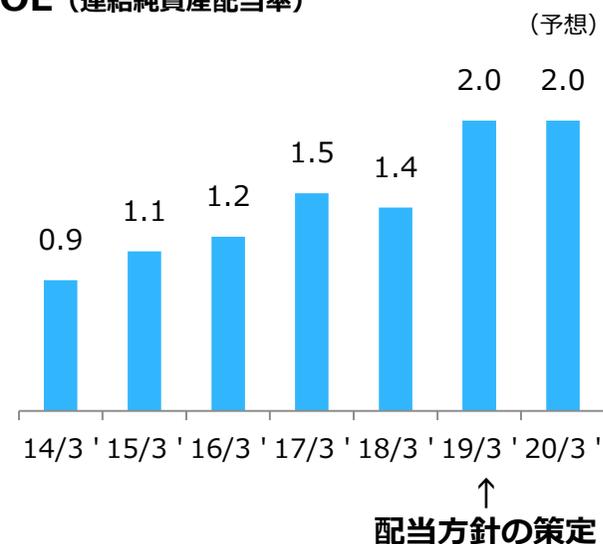
配当の推移

19年3月期において、企業価値向上へ向けた総合的な資源配分の観点からDOE（連結純資産配当率）2%を目処とする配当方針を策定。

一株あたり配当金



DOE（連結純資産配当率）



株価情報

株価情報 (12/5現在)

1株配当	70.00円
P E R	9.44倍
P B R	0.58倍
配当利回り	3.46%
最低投資金額	202,400円
単元株数	100株
年初来高値	2,049円
年初来安値	1,421円

株価チャート



参 考 资 料

会社概要

社名	大成温調株式会社
創業	1941年
本社	東京都品川区大井一丁目47番1号
資本金	51億9,505万7,500円（発行株式数 6,882,487株）
決算期	3月31日
事業内容	空調・衛生・電気設備の設計・施工及びメンテナンス
売上高	54,849百万円（連結）※
従業員数	788名（連結）※
拠点	支店 8ヶ所 営業所 25ヶ所 サービスステーション 15ヶ所
上場市場	東京証券取引所JASDAQ（コード1904）
代表者	水谷憲一

※2019年3月期

大成温調グループの歩み

草創期 (1941~50年代)



- 国産初のパッケージ型エアコンを製造販売 (1952年)



- 業界に先駆けてサービス部隊を整備 (1960年代)

成長期 (1960~70年代)

- メーカー (冷凍) から施工会社 (空調) へ完全移行

- 給与一律ベースアップ50%を断行 (1972年)

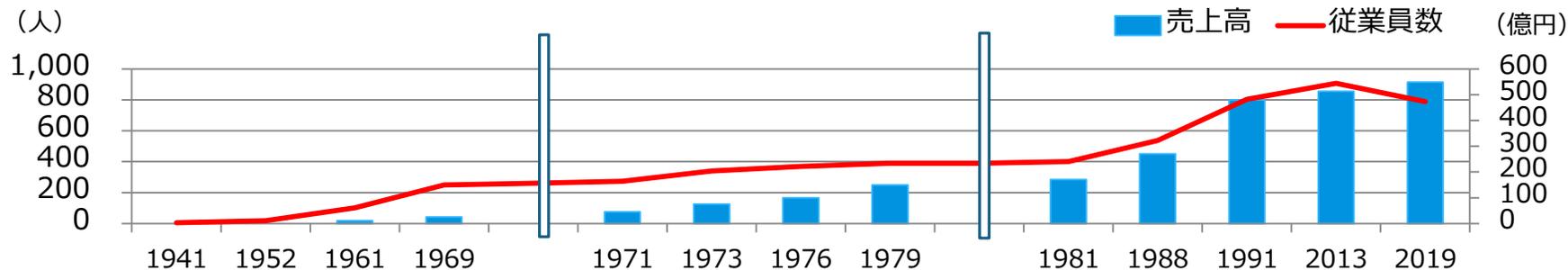


- 24時間サービス体制を確立 (1974年)

飛躍期 (1980~現代)

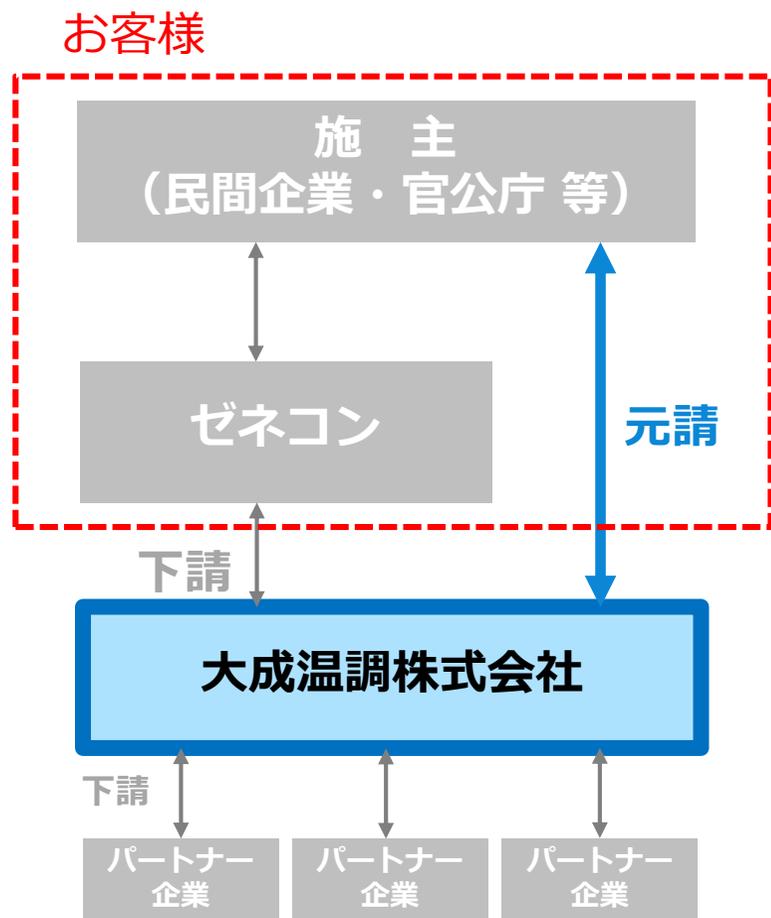


- 海外へ進出
- 株式を店頭登録 (1991年)
- 環境ビジネスを展開 (省エネ、太陽光事業)
- 監査等委員会設置会社に移行 (2016年)

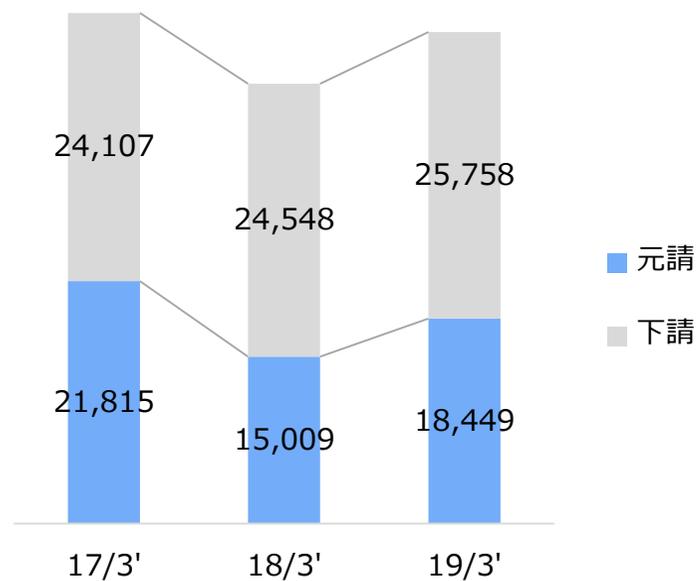


請負形態

現状の元請比率は約40%に留まるが、今後はその比率拡大に注力。



請負形態別の完成工事高



ライフサイクルサービス

設備のトラブルの防止を目的とした保守点検サービスや、施設のライフサイクルに応じて環境とコストに配慮したリニューアルの提案に強みを持つ。

ビフォー



アフター



■ 「たてもの設備診断」



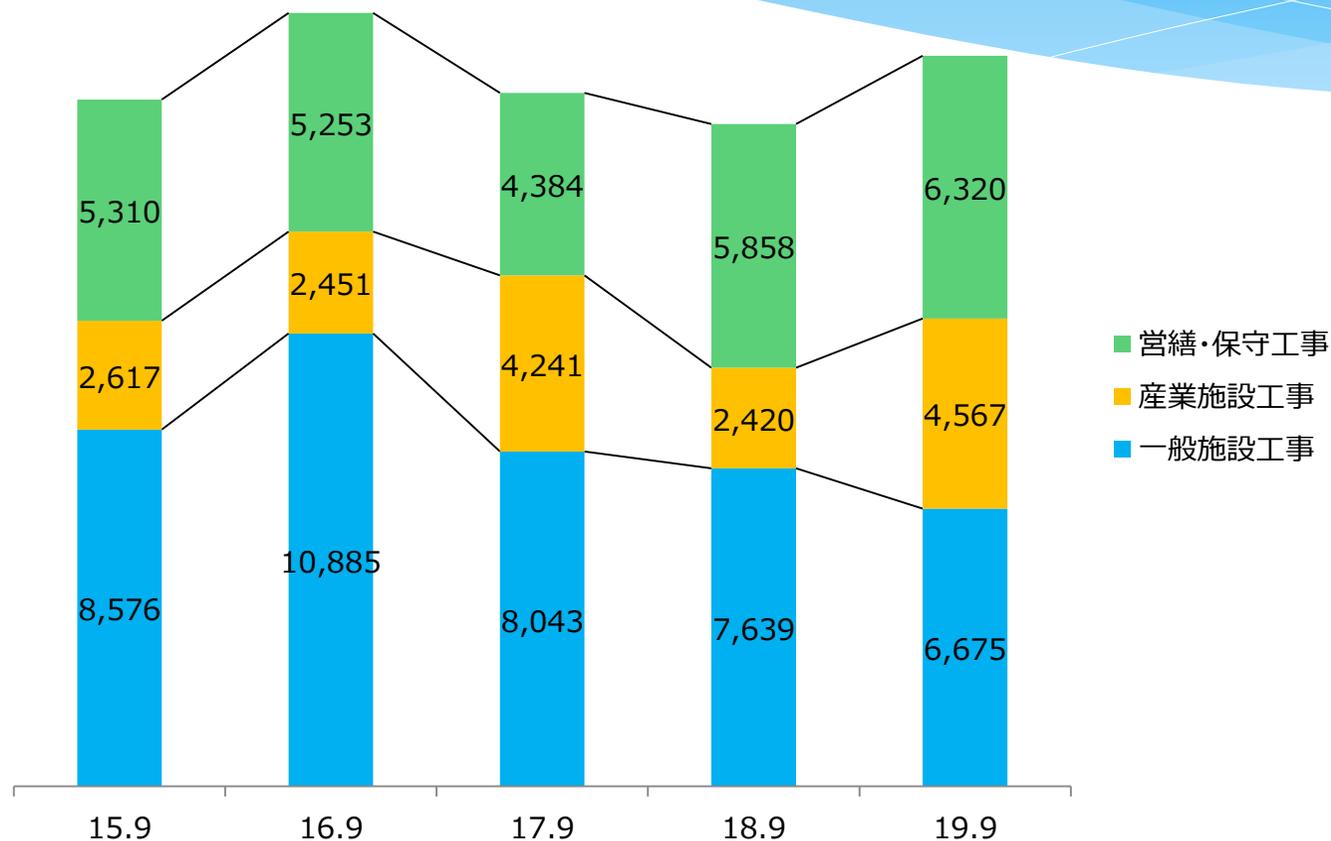
多彩なプランニングの提供により
高い収益性を確保。

海外への展開

米国ハワイ・中国・ベトナム・シンガポールに展開し、高い投資収益率を確保。

社名	国	進出年	進出形態	事業内容	備考
アラカイ・メカニカル	米国（ハワイ）	1990	100%（M&A）	設備工事	好調
大成温調機電工程（上海）有限公司	中国	2003	100%（独資）	設備工事	復調
シープロデックス冷蔵工業 （シーレフィコ社）	ベトナム	2013	24.9%（M&A）	設備工事	好調
ISOインテグレートM&E	シンガポール	2018	34.1%（M&A）	設備工事	初年度 利益計上
TOPエンジニアリング	ベトナム	2017	100%（独資）	BPO	業務拡大 中
大成温調香港工程有限公司	香港	2009	100%（独資）	技術支援	運営 見直し
大成温調オーストラリア	オーストラリア	1988	100%（独資）	不動産	ノンコア

工事区分別完成工事高の推移（単体）



コーポレートガバナンス

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

- 当社は市場や取引先から高い評価を得られる経営を通じて企業価値を創造し、株主をはじめとしたステークホルダーに対する公正で透明性の高い経営を最優先に位置づけ、監査等委員会設置会社制度を採用することで、コーポレート・ガバナンスを充実することにより、企業価値の最大化に努めております。

企業統治の体制の概要

- 当社は事業運営を行うにあたり、経営の効率化を追求するとともに、事業を取り巻くリスク管理、およびコンプライアンスの徹底を重要課題として認識し、業務内容の透明性ならびに財務報告の信頼性を確保することを基本方針としております。2016年6月28日開催の定時株主総会において定款の変更が決議されたことにより、監査等委員会設置会社に移行し、コーポレート・ガバナンス体制の一層の強化を図っております。

独立社外取締役

- 当社は、全取締役9名の3分の1にあたる3名の独立社外取締役を選任しております。

CSR活動

大成温調グループは、企業市民としてその社会的責任（CSR）を果たし、広く社会からの信頼を獲得していくことを目指しております。

B.LEAGUE 2019-20 SEASON START! プロバスケットボールチーム アースフレンズ東京Z

EARTHFRIENDS TOKYO Z

GO! WIN! Z!

ホーム開幕戦

2019/9/28 SAT 17:00 9/29 SUN 14:00

VS Fイーグルス名古屋 片柳アリーナ(日本工学院専門学校) JR蒲田駅(西口)より徒歩2分



アースフレンズ東京Z

スポーツ振興

- ・長谷川徳海（ビーチバレー）選手とスポンサー契約
- ・プロバスケットボールチーム「アースフレンズ東京Z」パートナー
- ・ビーチバレー品川オープン、トップスポンサー（2019年）
- ・J B V（ビーチバレー）サテライト、トップスポンサー（2018年～）
- ・女子サッカークラブチーム「オルカ鴨川FC」ゴールドパートナー

文化活動

- ・「京都四條南座」オフィシャルスポンサー
- ・地元企業と中学生との交流事業「しながわ職場歩き」参画
- ・地域振興事業「しながわ花海道」参画



長谷川徳海選手
（ビーチバレー）

IRお問合せ先

【お問合せ先】

総合企画室 広報課 TEL.03(5742)7306 (佐竹・山本)

E-Mail: h-satake@taisei-oncho.co.jp

【ご注意事項】

本資料に記載されている当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点での入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因に加え突発的な内部要因により直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おきください。

